

### 【総評】

評価項目全体において、中間評価・最終評価のいずれにも評価基準 2 以下の項目はなく、概ね評価基準 4 のレベルであり、学校運営に大きな問題はみられない。

評価基準 3 となった項目についても、それぞれに課題と今後の改善策が挙げられ、具体性をもって実施可能なレベルで検討されている。

前年度の評価結果を踏まえ、今年度に取り組むべき対応策が具体的に示されており、その多くが実施されている。これにより、前年度より評価が向上した項目も複数みられた。

母体病院との協力体制のもと、看護職に関心を持つ人を増やすための取組が行われ、効果的な学生募集活動が展開された。また、低年齢層への職業体験など、長期的な視点をもったアプローチによる募集活動の効果も期待される。

### 【各評価項目について】

#### I. 教育理念・目標

国立病院機構の理念と教育理念・目標が一貫しており、その目的達成に向けた学校運営がなされている。

I-3 については、前年度の評価 4 から 3 へと低下したが、看護師就業率は全国で 40 位であり、約 8 割の卒業生が栃木県内および母体病院に就職していることから、社会的・経済的ニーズには十分対応できていると考えられる。

#### II. 学校運営

II-7 については、今年度より学校公式 X の運用が開始され、今後は Instagram の開設も予定されている。積極的な情報発信への取組がなされ、学校間評価は前年度の 3 から 4 へと向上した。

SNS での在校生のコメントや写真・動画の発信により、学生生活の具体的なイメージが伝わることから、学生募集の成果が期待される。

#### III. 教育活動

III-5 については、シラバス内に自己学習等の内容が明示されることで、学生が科目ごとの学修の進め方をより理解できると考えられる。

III-16 については、最終評価および学校間評価が前年度同様 3 であるものの、教育主事の指導の下で全教員が研究活動に取り組み、4 件の研究成果を発表したことは十分に評価できる。

#### IV. 学修成果

IV-1 については、就職内定率 97%、進学率 3% と前年度より就職内定率が向上し、評価は 3 から 4 へ上昇した。

IV-3 については、休学者や学修継続が困難な学生および保護者に対して、担任教員による面談や支援

を行う取組が進み、評価が前年度の3から4へ向上した。

## V. 学生支援

保護者会を各学年で開催しており（特に1年生では年2回開催）、あらゆる面で学生支援体制の充実が図られている。

## VI. 教育環境

IV-1については、前年度同様評価3であるが、PC45台の入れ替えなど、学修環境の整備に積極的に取り組んでいる。

III-3についても前年度と同様に評価3であるが、今年度は火災や地震等の災害発生時に備えたアクションカードを作成し、今後のシミュレーション実施や防災訓練への活用を計画している。母体病院との連携も含めたBCP（事業継続計画）や災害時の連絡体制についても継続的に取組が進められている。

## VII. 学生の受け入れ募集

オープンキャンパスの開催数・方法・時期について、出願者の利便性を考慮した取組が行われた。また、母体病院の職業体験参加者に対して学校のオープンキャンパス案内を行うなど、病院との連携による効果的な学生募集活動が展開されている。

## VIII. 財務

XII-1については、養成所運営補助金の増額を目指し、県内就職率90%以上の確保を継続的な課題として掲げている。

## IX. 法令等の遵守

IX-3・4については、前年度からの課題に取り組み、評価を3から4へ向上させることができた。学校ホームページにおいて、一部リンク切れのページが確認されたため、閲覧者が必要な情報を円滑に得られるよう、定期的な確認と修正が必要である。

- ・「2024年度 学校間評価・学校関係者評価」

[https://tochigi.hosp.go.jp/school/1/7/pdf/gakkoukankeisha\\_hyouka\\_2024.pdf](https://tochigi.hosp.go.jp/school/1/7/pdf/gakkoukankeisha_hyouka_2024.pdf)

- ・「2024年度 卒業時満足度調査結果」のページ

[https://tochigi.hosp.go.jp/school/1/7/pdf/sotsugyoujimananzokudo\\_chousakekka\\_2024.pdf](https://tochigi.hosp.go.jp/school/1/7/pdf/sotsugyoujimananzokudo_chousakekka_2024.pdf)

## X. 社会貢献・地域貢献

栃木県看護協会への協力、地域住民を対象とした公開講座の実施、さらに実習指導者講習会や教員インターンシップへの協力体制も継続している。